T-11/T-12 イモビ対応ユニット 取付説明書

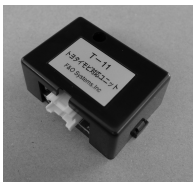
1. 基本説明

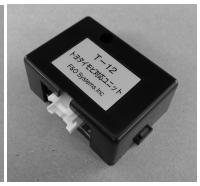
本製品は車両純正イモビライザー装着車にイモビライザー対応のエンジンスターターを取り付けるためのユニットです。

- ◆ 適応する車種以外への取り付け、及び対応するエンジンスターター以外との接続はできません。
- ◆ 本製品は、サーキットデザイン社製エンジンスターター専用です。
- ◆ 本製品は、トヨタ車専用です。
- ◆ 取付説明書(本書)は、取り付け後は必ずお客様に渡して、大切に(車検証等と一緒にして)保管していただくようにしてください。車両のバッテリーを外した場合、イモビ対応ユニットの登録作業の際に必要になります。(裏面に登録手順を記載)

2. 梱包内容

- 両面テープ :1
- エレクトロタップ :4
- イモビ対応ユニット(本体) :1
- イモビハーネス :1
- インシュロックタイ :5
- 取付説明書(本書) :1


【T-11 本体】


【T-12 本体】

3. 取り付け方法

あらかじめエンジンスターターの専用ハーネスを車両側への取り付け・接続を完了させてから、以下の作業を進めてください。

①コントロール信号線(EFII)および(EFIO)線への接続

a.イモビ対応ユニット(本体)のコネクタから出ている緑色線を、車両側のコントロール信号線(EFII)に分岐接続します。

b.イモビ対応ユニット(本体)のコネクタから出ている黄／黒色線および白／黒色線を、車両側のコントロール信号線(EFIO)に割込み接続します。

※車両側接続先は、車両別取付資料を参照して、付属のエレクトロタップを使用して分岐および割込み接続してください。

②IG線への接続

イモビ対応ユニット(本体)のコネクタから出ている橙色線を、車両側のIG線に接続します。

※車両側接続先は、車両別取付資料を参照して、付属のエレクトロタップを使用して分岐接続してください。

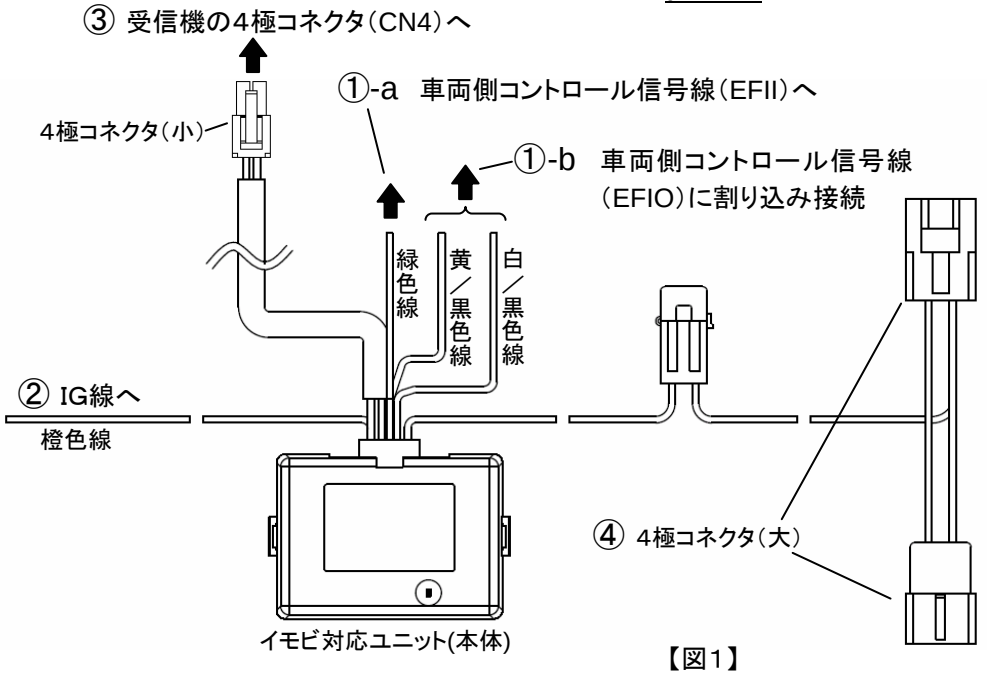
③4極コネクタ(小)の取り付け

エンジンスターター受信機の4極コネクタ(CN4)に接続します。

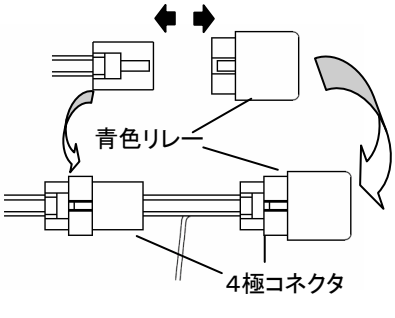
④4極コネクタ(大)の取り付け

まず、エンジンスターターの専用ハーネスに付いている青色リレーを外します。そしてハーネスキットの4極コネクタ(大)を、専用ハーネスの 4 極コネクタ(青色リレーを外したコネクタ)に接続して、さらに青色リレーを接続します。(図 2 参照)

接続図



【図1】

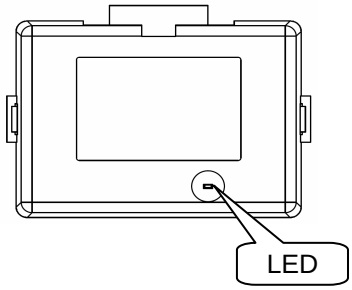


【図2】

4. イモビ対応ユニット T-11/T-12 の登録

初めてイモビ対応ユニット（以下 T-11/T-12 と表記）を接続したときやバッテリーを交換した際には、車両情報を T-11/T-12 に登録する必要があります。

☆登録手順



4.1 T-11/T-12 を**【3. 取り付け方法】**に従い接続すると、LED が3秒間点灯した後、ゆっくり点滅を始めます。

4.2 エンジンスターターで、オートマチック車の認識設定を行ってください。（設定方法は、エンジンスターターの取扱説明書をご覧ください。）

オートマチック車の認識設定作業中、T-11/T-12 のLEDは、①ゆっくり点滅、②高速点滅のいずれかになります。

4.3 車両のエンジンスイッチで、エンジンを始動してください。

T-11/T-12 のLEDが点灯に変わり、最後は消灯します。

LEDが消灯したことを確認後、エンジンを止めてください。

4.4 車両の全ドアを閉めてから、エンジンスターターのリモコンで「START」操作をしてください。

エンジンスターターのリレーユニットから、イモビ通信エラー音（ブブーブ）が1回鳴ります。

4.5 再度、エンジンスターターのリモコンで「START」操作をしてください。

エンジンが始動します。

正常に始動して、アイドリング状態になることを確認してください。

4.6 5分程度おいてから再度リモコンで「START」操作をしてください。

エンジンが始動します。始動しなかった場合は、イモビユニットを外し、4.1 からやり直してください。

ポイント！ **T-11/T-12 の LED の点滅が消えない場合**

正常に登録出来ていません。
接続（取り付け方法）をご確認の上、再度 4.1 から登録を行ってください。

ポイント！ **車両のバッテリーを外した後は・・・**

T-11/T-12 が車両情報を再登録する必要があります。
再度 4.1 から登録を行ってください。

注意

整備等で、車両のバッテリーを外したり、イモビ対応ユニットを外したりして、ユニットの電源が切られた場合には、安全のためにエンジンスターターでのエンジン始動ができなくなります。
この場合には、1 回車両のキーでエンジンを始動してから、エンジンスターターを使用してください。
また、電源が切られてエンジンスターターのオートマチック車認識設定が解除された場合は、その設定をしてからエンジンスターターを使用してください。

警告

配線ケーブルは車両の可動部に触れたり、挟み込まれたり、垂れ下がらないようにインシュロックタイ等で結束処理をしてください。また、結露しない場所に設置してください。場合によっては断線、ショートが起こり、イモビ対応ユニットまたは車両のシステムの破損やアクセル、ブレーキが正常に操作できなくなったり、車両火災を起こす危険があります。